



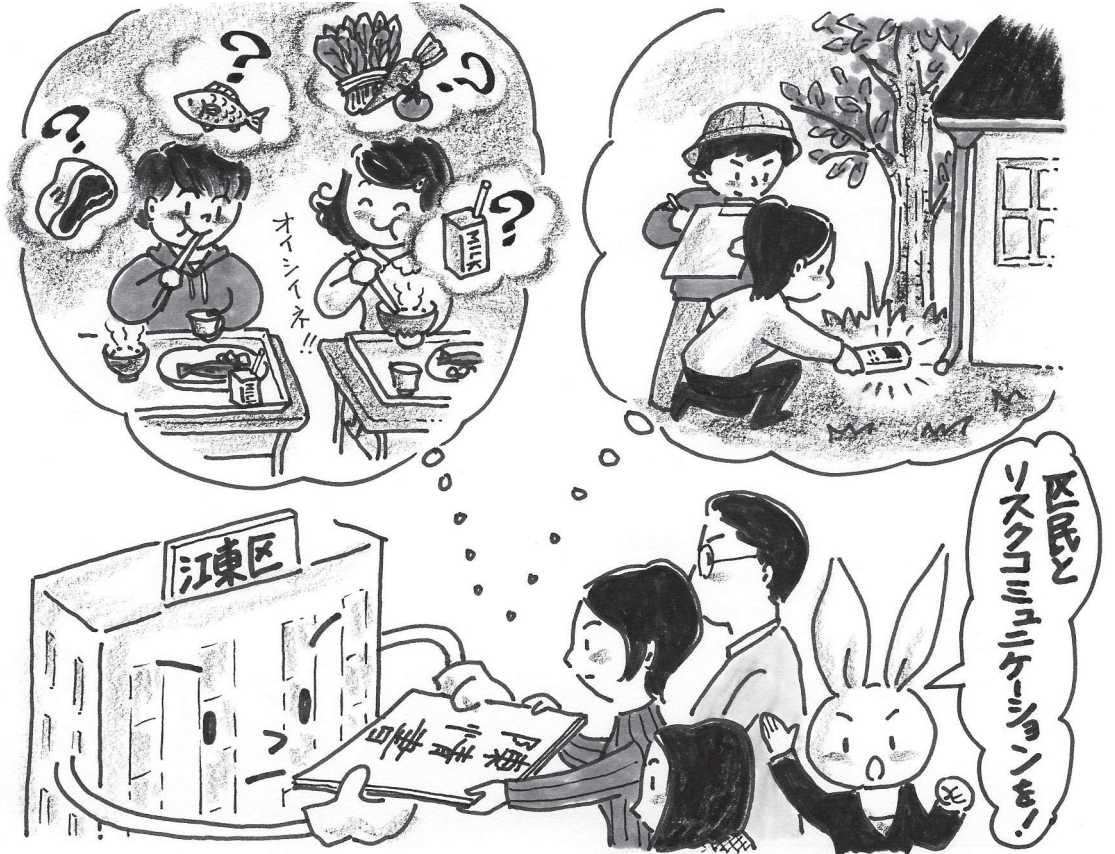
# 市民の声・江東

六価クロムの安全な処理を！  
江東区に公立の夜間中学を！

## 中村まさ子の区議会レポート

2011年11月11日発行

編集・発行 市民の声・江東 江東区大島8-13-1 Tel.03-3636-1031 Fax.03-3636-1033  
E-mail : usausa@js5.so-net.ne.jp ホームページ : <http://www.asahi-net.or.jp/~jv6m-nkmr>



### 市民の声・江東 区政報告会

時 12月10日(土) 午後6時～7時  
所 東大島文化センター 第1会議室  
参加費無料。お気軽にご参加ください。  
終了後「望年会」があります。詳細4頁

### 江東区の放射能対策

江東区では5月半ば、亀戸で高濃度のセシウムが検出されたという新聞報道以後、子育て中のお母さん、お父さんたちが様々な活動をしてきました。大学の専門家に依頼して区内の放射線量を計測する、自分たちで線量計を買って測定する、国や自治体行政との交渉、議員に働きかける、陳情を提出する、署名を集める、学習会や講演会などなど。子どもたちを放射能から守りたい一心で必死の取り組みが続いています。また、活動できないけれど、心配しながら情報を集めている方たちもいらつしやることでしょう。

江東区ではそのような区民の声を受けて、順次、放射能対策を実行に移してきました。5月の報道以降、区内9か所の土壌中の放射能測定を実施。今後も2カ月に1回同じ場所で行うことにしています。また区内516施設の空間線量の計測も行い、それぞれホームページに結果をのせています。いずれも健康に影響の出るレベルではない、という評価になっています。ですが、放射能による影響はそれだけではなくあります。

土壌や大気からの外部被曝だけでなく、食材による内部被曝が保護者の不安を高めています。セシウムの食品暫定基準値は水・牛乳

は200ベクレル/リットル、肉・魚・野菜・米などは500ベクレル/キログラムですが、国際的にも非常に高い数字です。チェルノブイリ原発事故があったウクライナでは、飲み物は2ベクレル、食べ物には40ベクレル(セシウム137)です。

暫定基準値は事故直後の緊急避難的な数値であり、今もこれを基準とすることは許されません。区は給食食材として購入している市販のものはこの基準値を下回っているから安全だ、と説明していますが、だれも安全を保障することはできません。

区は保護者の不安の声に応えて、食材の測定も行うことにしました。10月から毎月牛乳10種、給食食材数種を「財団法人 日本食品分析センター」で測定し、ホームページで放射能は不検出との結果を発表しています。また日立アロカメダイカル社製の食材測定機を発売しており、来年2月から保健所で測定する予定です。その対応は歓迎すべきものです。しかしその機器の検出下限値は30ベクレルなので、それ以下の汚染は検知できません。今後さらなる対策が必要になるかもしれません。江東区は区民の不安の声を今後もしっかり受け止め、できる限りの対応をしてほしいと思います。

# 2011年第3回 江東区議会定例会

(2011年9月22日～10月20日)

市民の声・江東 中村まさ子

## 決算委員会

2010年度の決算は一般会計で1535億円、国民健康保険会計が453億円、介護保険会計が203億円、後期高齢者医療保険会計が61億円（いずれも歳出額）。10年ぶりに区民税が減収となりました。2008年のリーマンショックの影響です。それが生活保護費の17億円の増加につながっています。一方、貯金にあたる基金残高は686億円、借金にあたる起債残高は254億円。公債費比率（返済金の割合）は2.4%と低い水準で、比較的健全な財政状況といえるでしょう。

決算委員会で私中村まさ子は  
次の質問をしました。

## 1 ひとり親家庭への 支援策

**中村** 今年7月に発表された日本の相対的貧困率は16%、こどもは15・7%でした。2年前に比べてとくにこどもの貧困率が急増しています。こどもの貧困についてはこどもが小さいほど、支援の効果が高いことが証明されています。その意味でも、より困難な状況でこどもを育てて

いるひとり親家庭への支援は、江東区の将来にプラスの成果をもたらします。税金の投入先として大変有効な分野ではないでしょうか。

母子自立支援事業は予算の51%の執行率、その実績は？

**区答弁** 高等技能訓練給付の実績は受給者8人、就労は2人。よい制度であるが利用者が少ない。

**中村** 母子生活支援施設の入居実績と対応策について

**区答弁** 昨年度は約80%の入居。

積極的にPRしていく。区の補助金を使っている施設だが、今後広域化も含めて検討していく。

**中村** ひとり親ホームヘルプサービスが前年に比べ、利用者が大きく減っているが理由は。必要なのに使えなくなった人がいるのではないか。

**区答弁** 制度変更があつて、利用できる条件が厳しくなったこと、また障害児は自立支援法によるサービスに移行したことが理由。多くの世帯はそれなりの所得があり、他のサービスを利用できる。



全体として、ひとり親家庭への支援が不十分です。担当部署

が2か所に分かれ執行体制が中途半端です。HPの充実などの十分な周知と、母親に寄り沿った支援が届けられる体制を作ってほしいと要望しました。



## 2 大震災の被災者への 支援について

**中村** 東雲住宅の約900人をはじめ合計1100人以上の避難者の方が江東区にいらつしやいます。その方たちに対する民生費分野の対応はどのようなになっているか。今は課長が兼任で支援事業にあたっているが、区として今後の対応はどうするのか。

**区答弁** 8月に原発避難者特例法が成立し、被災した自治体の避難者の事務を江東区が行っている。

高齢者・東雲芳香苑の在宅介護支援センターに協力を依頼している。またグランチャ東雲の利用、夏祭りや敬老の集いへの参加も実施。

介護保険・65歳以上の避難者は200人程度。区内で30人前後が利用している。

こども・豊洲の子ども家庭支援センターに9名が登録、広場事業などを利用。

**区答弁** 緊急避難的に被災者支援と節電対策に取り組んでいるが、新しい組織ではなく今後とも既存組織の活用で対応したい。

## 中村まさ子の収支報告

|    | 2011年   | 7月      | 8月      | 9月      |
|----|---------|---------|---------|---------|
| 収入 | 議員報酬    | 611,000 | 611,000 | 611,000 |
|    | 費用弁償    | 0       | 5,000   | 25,000  |
| 支出 | 所得税     | 48,290  | 48,290  | 48,290  |
|    | 住民税     | 45,700  | 45,700  | 45,700  |
|    | 国民健康保険料 | 77,000  | 77,000  | 77,000  |
|    | 生活費、活動費 | 300,000 | 300,000 | 300,000 |
|    | 退職積立金   | 60,000  | 60,000  | 60,000  |
|    | 活動積立金   | 30,000  | 30,000  | 30,000  |
|    | 共に歩む会へ  | 50,010  | 50,010  | 50,010  |

★費用弁償は見直しを求めています。現在別枠で積み立てています。

## 3 がん検診と その評価 ー江東区はがん死亡比 が高い

**中村** 東京都福祉保健局の資料によれば、江東区の標準化がん死亡比は大変高くなっている。  
・女性では乳がん2位（以下23区中）、子宮がん3位、肺がん5位、胃がん14位、大腸がん15位。

・男性では肺がん1位、大腸がん7位、胃がん7位（2004年～2008年）。

すべてのがん標準死亡比は、全国自治体のなかで男性16位、女性9位（2003年）2007年のデータ）です。

**中村** がん検診の受診者が前年に比べて減っている理由は？

**区答弁** 多少の増減はあるが、受診率はほぼ横ばい。

**中村** がん死亡比が高い理由は把握しているか。

**区答弁** まだ原因追究できていない。

**中村** 検診をがん予防策に生かしていくことが必要。がん登録制度の検討はしたか。

**区答弁** がん登録は東京都がすすめているが、江東区も参加を検討する。

## 4 資源回収と水銀対策

**中村** 古紙、びん・缶・ペットボトル、プラスチック容器類の資源化が減ってきている。その理由は？

**区答弁** 古紙は新聞購読率の低下が一つの原因ではないか。プラスチック容器類は全国的に資源化を始

めた翌年は下がる傾向あり。びん・缶は年度によって増減する。

**中村** 可燃ごみに含まれる資源ごみ、とくに紙ごみの割合を減らすには？

**区答弁** 可燃ごみの中に15%の資源化できる紙ごみが含まれている。雑紙について今後区報やパンフレットで周知する。（10月11日号の区報1面に記事）

**中村** 今年だけでも目黒、千歳世田谷、杉並の清掃工場が水銀のせいで操業ストップになった。23区清掃一部事務組合（注）では水銀の排出規制値を設定しているが、法による規制はなし。水銀対策を。

**区答弁**（山崎区長）清掃一組の副管理者として答える。水銀をゴミに投入した犯人はまだわからないが、清掃一組として監視を強めている。区長になって廃蛍光管の回収事業を始めたが、これを23区全体で実施すべきであり、他区の区長にも訴えていきたい。

（注）清掃一部事務組合：23区が設置した組織で、清掃工場などの管理運営を行う特別地方公共団体。2000年にスタートし、今年度の予算は733億円。

江東区は分担金として17・7億円負担している。

## 5 介護保険

**中村** 2006年に導入された介護予防事業について当初は介護給付費を1・9兆円減らせると思込んでいたが、今年の社会保障改革案のなかでは0・6兆円と大幅に効果縮小となっている。制度の導入で介護保険は複雑化し、経費もかかっているが、効果は限定的と言わざるを得ない。きちんと評価しなおす必要があるのではないか。

江東区の介護予防事業の実績と評価は？

**区答弁** 高齢者9万人のうち介護予防事業を使ったのは811人で、1%以下。評価できる数字ではない。利用した人はそれなりの効果があったと考える。

**中村** 災害時の要援護者把握に「要介護認定情報」を活用してもよいという国の通知が出ている。江東区はどのように利用するのか。

**区答弁** 災害時要援護者については全庁的に検討中。個別の対象者の把握はこれからの課題。

**中村** 地域密着サービスのうち、認知症デイサービス、小規模多機能施設の利用実績が低い。職員不足と聞いているが、その理由は？

**区答弁** 認知症の方は一般のデイサービスでも受け入れていて、そちらを利用している。小規模多機能施設はケアマネが顧客を手離すことにためらいがあること、認知症という名前に利用者が抵抗を感じることも、サービス内容がよくわからないことなどがあげられる。区として啓発と支援を考える。

**中村** 新規の認定調査を社協に委託しているが、人員確保はできているか。区の職員も残すべきではないか。

**区答弁** 社協では募集を続けている。区は現在18名が調査にあたっているが、いずれはゼロにする。区は調査の質の確保、調査員の指導に力を入れる。



10月29日「なくそう！子どもの貧困ネットワーク」主催の学びサポート全国実践交流集会に参加しました。

全国各地で経済的困難を抱える子どもたちへの学習支援が拡大し、その報告と交流の会がお茶の水女子大学で開かれたのです。東日本大震災被災地での教育支援や居場所づくりについても報告されました。また埼玉県的生活保護受給者の子どもに対する教育支援について充実した取り組みが紹介され、江東区にも必要な施策だと感じたところでした。当日の資料をご覧ください。市民の声・江東までご連絡ください。



# 夏合宿 ーN 北九州

7月30日から8月1日フェミ議連の夏合宿が開催されました。「増やそう!女性議員」みんなが生きやすい社会をめざして」という全体のテーマのもと、全国各地から100人を超える議員、市民が参加しました。

基調講演は社民党党首の福島みずほさんで、日本の男女共同参画の現状や震災における女性の視点の重要性、脱原発について参加者を元気にする話を聞くことができました。

翌日の分科会で私は「震災と女性」これからの地域づくり」に参加。飯館村の有機農業を営

んでいた方、宮城県加美町の女性議員から被災地の切迫した状況やその後の活動について、また北九州市の防災対策について江東区でも参考になる取り組みが報告されました。江東区の防災対策の議論に活かしていきたいと思います。



## 映画「ミツバチの羽音と地球の回転」★江東で二つの上映会★

「六ヶ所村ラプソディー」に続く鎌仲ひとみ監督の映画(2010年作)を江東の女性グループ2つがそれぞれ5月29

日古石場文化センター、7月18日江東文化センターで自主上映しました。

山口県上関町の原発建設計画に30年近くも反対を続ける上関町祝島の住民の暮らし。一方、安全な自然エネルギーにシフトするスウェーデンのエネルギー政策を紹介する映画です。

3月11日の福島第一原発事故を受け、スイッチの向こうの電源地へ目を向け、正しい知識と情報を身に付け、この国に暮らす人間として日本のエネルギー政策に意見を出していきたいという思いです。節電の意識を持ち続け、小電力と自然エネルギーで、原発無しの豊かな暮らしを! (L)

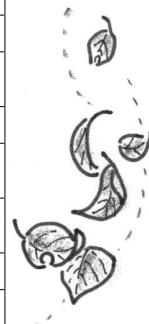
## <中村まさ子の活動日誌(抄)>

- 7月 1日 キルトクラブうさうさ
- 3日 学びサポート何でも交流会
- 4日 23区民自治の会
- 5日 全国フェミニスト議員連盟世話人会
- 7日 沖縄と連帯する東京東部集会
- 9日 共に歩む会定例会
- 16日 枝川都民基金第7回総会
- 20日 区政勉強会
- 22日 共に歩む会定例会
- 23日 区政報告会
- 24日 下町ユニオン定期大会
- 25日 清掃一組との懇談会
- 30日~8月1日 フェミ議夏合宿in北九州
- 8月 5日 キルトクラブうさうさ
- 11日 脱原発1000万人署名相談会
- 13日 共に歩む会定例会
- 14日 放射線測定
- 20日、21日 みどりの未来  
夏の全国研究集会in米子
- 24日 教育委員会傍聴
- 25日 フェミ議世話人会
- 26日 共に歩む会定例会
- 30日 区政勉強会
- 9月 4日 防災訓練
- 10日 江東ボランティアまつり
- 11日 再稼働反対・脱原発全国アクション
- 18日 シンポジウム「災害と女性」
- 19日 大島地区小中PTAソフトボール大会  
さようなら原発1000万人アクション
- 20日 9.20非正規労働者大集会
- 22日~10月20日 第3回区議会定例会

★私の賛否は「市民」を見てください。

## ■議案の審議結果

| 件名                                           | 自 | 公 | 共 | みんな | 民 | 無 | 平和 | 市民 | ネット | 再生 | 議案のポイント              |
|----------------------------------------------|---|---|---|-----|---|---|----|----|-----|----|----------------------|
| 平成23年度一般会計補正予算(第2号)                          | ○ | ○ | ○ | ○   | ○ | ○ | ○  | ○  | ○   | ○  | シビックセンターの整備が中心       |
| 平成22年度一般会計決算、国民健康保険会計決算、介護保険会計決算、後期高齢者医療会計決算 | ○ | ○ | × | ○   | ○ | ○ | ○  | ×  | ○   | ○  | 貧困問題や弱者、少数者への対応が不十分  |
| 議決を得た契約の契約変更について                             | ○ | ○ | ○ | ○   | ○ | ○ | ○  | ○  | ○   | ○  | 新砂保育園の工事で地中障害物が出たため  |
| 産業会館、保育所、児童館の指定管理者の指定について                    | ○ | ○ | ○ | ○   | ○ | ○ | ○  | ○  | ○   | ○  | 江東区産業連盟、社会福祉法人を指定    |
| 江東区特別区税条例等の一部改正                              | ○ | ○ | × | ○   | ○ | ○ | ○  | ×  | ○   | ○  | 株取引にかかる税の優遇を延長する点に反対 |
| 災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正                         | ○ | ○ | ○ | ○   | ○ | ○ | ○  | ○  | ○   | ○  | 支給範囲を兄弟姉妹に拡充         |
| 江東区庁舎耐震補強その他工事請負契約                           | ○ | ○ | × | ○   | ○ | ○ | ○  | ○  | ○   | ○  | 竹中工務店東京本社と18.7億円で契約  |



女たちは立ち上がり  
そして座り込む!  
「原発いらない福島の人たち」

10月末、経済産業省の前で「原発いらない福島の人たち」が3日間座り込みをしました。全国から支援の人々が駆けつけましたが、私も最終日応援に行きました。



受付の福島県の女性たちと

中村まさ子と共に歩む会

「望年会」のお知らせ

12月10日の区政報告会終了後「望年会」を行います。

参加費 1500円

参加申し込みは12月5日までに中村事務所の留守番電話かファックスへ、お名前・電話番号をお知らせください。折り返しお電話差し上げます。

中村事務所

留守番電話(3636) 1031  
ファックス(3636) 1033